



夢をかたちに

2008~ 2009年度
国際ロータリーテーマ
夢をかたちに」

第2820地区
Weekly Bulletin

HITACHI SOUTH
ROTARY CLUB

例会場 要害クラブ TEL 0294-36-2020
例会日 毎週火曜日 12:00~ 13:00
事務所 日立市末広町 1-1-3 国分協同組合内
TEL 0294-36-5074 FAX 0294-37-2176
mail rotaso@iplus.jp
http://www.xyj.co.jp/hitachi/south-rc/



会長;星 勝治 副会長;木本 貴一
幹事;鹿志村 高道 会報委員;小林 英典 鈴木 幸一 高島 章行

17 平成 20年 11月 4日 (火) 本日のプログラム: 卓話 / ロータリー財団

次回予告 平成 20年 11月 11日(火)

プログラム: 卓話 職業奉仕委員会

例会報告

11月 4日 (火) 12:00 開会
弓野 博司 S A A 委員長



会長の時間

星 勝治 会長



黒澤さん、本日は遠く土浦からようこそいらっしゃいました。
本日は卓話宜しくお願い致します。
早いもので来年、再来年の会長を指名する次期になりました。
役員会で5名選出後、会員の皆さんの意見を聞いて私自身が任命いたします。
12月始めに来年、再来年の会長を指名致しますので宜しくお願いいたします。
以上です。



幹事報告

鹿志村 高道 幹事



黒澤さん、ようこそいらっしゃいました。
本日は卓話宜しくお願い致します。
会員の皆様11月2日のふきのとう祭にご協力頂きまして有難うございました。

理事会で決定いたしましたことを下記の通りご報告いたします。

- ・国際奉仕委員会 小澤委員長より乳幼児の死亡率低下についてのプログラムに当会も参加、防虫蚊帳を寄付する。
- ・社会奉仕委員会 大森委員長より大久保中学校主催(文部科学省認定)の親子ふれあいミーティング協賛する。
- ・ボーイスカウト主催の「わんぱくおてんばふれあいランド」に例年通り協賛する。

以上



11月の誕生・結婚祝 川崎親睦委員長

誕生祝 13日 須田 晃 会員
結婚祝 20日 大原 總一郎 会員
22日 山本 忠安 会員
22日 飯村 将史 会員
30日 小澤 興 会員

みなさんおめでとうございます。

出席報告 鈴木幸一 委員長

会員数	出席	欠席	出席率	訂正	免除
35名	19名	16名	55.88%	100%	3名

ニコニコBOX 代理 高島章行 委員

黒沢さん、卓話宜しくお願い致します。
星 勝治 鹿志村高道 木本 貴一

黒沢様、卓話宜しくお願い致します。
高島 章行

「ふきのとう祭り」盛会終了御苦労様。
小山 高一

「ふきのとう祭り」ありがとうございました。
小林 英典

「ふきのとう祭り」会場を提供して頂いた
「日立サンプラザ」白石さん南RCのメンバー、
実行委員会長の弓野さん、本当にありがとうございました。
白土仙三郎

ふきのとうの皆様、ご苦労様でした。
鈴木 幸一

黒沢さん卓話ご苦労様です。
岩崎 敬次 山本 忠安

ロータリー財団卓話です、土浦のGSE(イタリア)
の黒沢牧子様をお願いします。
石川 國博

ロータリークラブ忘年会、ビンゴで頂いた
シクラメンが花芽をつけました。
須田 晃

黒沢さん卓話有難う
櫻村 観 武藤 真一 小澤 興

北海道クラブ奉仕に行ってきました。
宮本 尚彦

黒沢さん宜しくお願い致します。
大森 孝之 川崎 健輔 弓野 博司

😊 本日も多くの方からニコニコBOXへの
ご協力誠にありがとうございました 😊

本日計 25,000円	累計額 471,000円
-------------	--------------

委員会報告

雑誌広報委員会 小山委員長

ロータリーの友11月号の紹介
今月号は財団の寄付の流れ、子供の記事が多い内容
です。

国際奉仕委員会 小澤委員長

乳幼児の死亡率低下についてのプログラムに当会
も参加、防虫蚊帳を寄付いたします。

社会奉仕委員会 大森委員長

大久保中学校主催(文部科学省認定)の親子ふれあ
いミーティングに協賛いたします。

木本副会長

11月2日開催の「ふきのとう祭」大盛会の報告と
お礼。

職業奉仕委員会 宮本委員長

11月11日の卓話を常陽銀行武藤会員にお願い
いたしました。

本日のプログラム: ロータリー財団委員会外部卓話

石川 國博 財団委員長



今月はロータリー財団月間です。今のところ円高
でもありますので目標にもう少しという状況です。
ご協力宜しくお願い致します。今日の卓話はGSE
参加いただいた土浦RC推薦の黒澤牧子さんにお
話いただきます。お年は28歳とのごとで家の娘と
同じ年でした。レポート配布しましたのでご覧い
たきながらお話を聞きましょう。



皆さんこんにちは。只今ご紹介にあずかりましたつくばからまいりました黒澤牧子と申します。本日はこの様な機会をいただき誠にありがとうございます。感謝しております。

始めに簡単な自己紹介をさせていただきます。私は短大卒業後に保育士としてつくば市内の公立保育所で職員を7年弱程しております。現在は保育士とベビーシッターをしながら国際交流の手伝いをしております。また茨城ゴールデンゴールズのお手伝いなどもさせていただいております。これからイタリア研修のお話を致しますのでお手元の資料を見ながら耳だけ傾けていただきたいと思います。

(以下要約)

- ・ G S E 応募のきっかけは茨城新聞の記事を偶然見た所から始まる
- ・ 専門職を生かした研修でプログラムは一ヶ月であり丁度時間があつた
- ・ 派遣地がイタリアであり世界的な観光地で食べ物おいしいという事もあつた
- ・ 一番の理由としては世界的に注目の高いイタリアの保育をみてみたかつた
- ・ 英語も必要であつたが短大で勉強していたので少し自信があつた
- ・ G S E が決まってから月一回イタリア人から半年間研修を受けた
- ・ 最初イタリアプーリア州へ到着オリーブが特産の気温は高いが過ごしやすい所
- ・ イタリアでは過密スケジュールであつたが作山団長のもと草の根親善を心がけた
- ・ 訪問先で市長、議長、議員の表敬訪問を実施した
- ・ R C の例会出席、例会でのプレゼン、ロータリーアクト交流も何回があつました
- ・ 例会は夜間で一時間から二時間遅れで帰りは夜中の2時、3時という事もあつました
- ・ フリー日もあつましたが実際には観光地に連れて行かれたり皆で食事いたしました。

- ・ 一番緊張したのは地区大会でのプレゼンでしたがロータリの方に英語～イタリア語へ通訳いただき日本人はスライド操作ですみました
- ・ 一番受けたのは最初にイタリア語で挨拶すると受けることで各地でそうしました
- ・ 職業研修は2週間に一度くらいで全行程で5日間くらいあつました
- ・ 研修日には公立と私立の保育所を訪問させていただきました
- ・ 言葉が通じなかつたので子供たちと直接触れ合う為、パネルシアターを日本から持ってゆきコミュニケーションをはかるように致しました。
- ・ 日本の保育内容をイタリアで紹介できたことが非常に大きな事でありました
- ・ ホームステイで出会つた人達には心から感謝申し上げ今も気持ちは変わりません
- ・ ファミリーで過ごす時は折り紙や書道を紹介いたしました(家族の名前を書いた)
- ・ 地区が変わるときは必ずホストファミリーの方がホームパーティを開いてくれました
- ・ おうちの方々が朝早くから手づくりの料理を準備してくれたり歌を披露してくれましたし、作山団長は少林寺拳法の演武・私たちは上を向いて歩こうを歌いました
- ・ イタリアには3世代で住んでいる家族が多く絆を感じ感動いたしました。
- ・ G S E という素晴らしいプログラムをより多くの方々に知ってもらい世界に視野を向けるチャンスにより多くの若者が参加していただきたいと思つています。私たちのチームは年一回作山団長の元集まりこの経験を忘れないようにしております。
- ・ 学友会の仕事を通してより多くの人に G S E を知って頂くよう努力しております。

